YAMAZEN POWER TOOLS

YBK-180

充電式空気入れ

18V 本体のみ

家庭用

取扱説明書

目次

●安全にご使用いただくために……1～2
●充電式空気入れ 使用上の注意……3
●各部の名称と付属品……4
●使用方法……5～9
●バッテリーについて……10～11
●保守と点検……12
●トラブルの原因と対策……13
●MEMO……14
●サービス・保証……15

お客様へ

本製品は家庭用です。業務用には適しておりません。

※パワーツール用電池は別売です。

⚠警告 安全のため必ずこの取扱説明書をよくご読みください。

本書の使用方法を良く理解すると、ご作業をさらに大変効率的です。

本体は充電式の空気入れです。バッテリーを付けた状態で保管したり持ち運ぶと不面に動く可能性があり大変危険です。使用しないときはぜひバッテリーを外してください。

安全にご使用いただくために

このたびは本製品をお買いとりいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前に必ず、この取扱説明書をよくお読みいただき、製造元(弊社)の意図する使用方法で安全に正しくご使用ください。お読みになった後、この取扱説明書をすぐに手の届く所に保管ください。

ここに示した事項は、弊社が製造物責任(PL)法を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害や損害を未然に防止するためのものです。従来、弊社が販売のさまざまな切断の程度を明示するために設ける安全ご使用上の注意事項を、ここでは、「注意」の2つに区別しています。しかしながら安全に関する重要な内容ですので、必ずマニュアルでは、

「注意」のうちに区別しています。しかしながら安全に関する重要な内容ですので、必ずマニュアルでは、

以下は充電工具を使用するときの共通の注意事項です。製品によりお気なくないことがあります。

1.作業するときの安全に関して

●充電工具を使用するときは長袖、長ズボン、帽子、保護メガネ等を必ず身に つけてください。
・長外作業するときは長ズボンを使用することを推奨します。
・作業中、本工具(充電パック)の破損、加工するオイル材が直に接触したり、飛んだりと、思わぬけがの原因となります。
●作業中はたばこ・お酒・タクシー等は厳禁にしないでください。
・作業中、目転部に巻きこまれ思わぬけがの原因となります。
●和しのない手袋の使用は、保護メガネ、防じんマスク等を着用してください。

2.作業するまえに

●作業場、作業台は整頓、きれいな場所で作業をするようにしてください。
・ちらかった作業場、作業台は事故の原因となります。
●作業場所に照明が十分にあるようにしてください。
・暗い場所での作業はけが の原因となります。
●工具の電源のキーキーが目転するときに対応を知ります。又、研削するときに研削粉が大同とちって飛散します。
可燃性の液体やガスのある場所で使用しないでください。
・可燃性の液体やガスがあるところで使用することは大変危険なのでやめてください。
●作業場には作業者以外は近づけないでください。又、作業者以外の人には充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。
・作業場のどこで作業者以外の人がいて、充電工具に触れたりさせますと思わぬけがの原因となります。
●作業工具は所定の、適当の本人場所で使用しないでください。
・感電のおそれが多少大変危険です。

3.取り扱いについて

●充電工具を使用するときは取扱方法、作業の仕方、周囲の状況等に十分注意をして作業をしてください。
・不意な怪我は避けます ことです。
●バッテリーを本機に差し込む前に、スイッチが切ていることを確かめてください。
・スイッチに指をかけて運ぶはいけません。
●「使用前に本機に異常がないか、正常に作動するか、工具(充電パック)は破損していないか、工具(充電パック)が確実にはいったかを確認ください。万一、本機に異常、異常がありましたら販売店、又は発売元に修理を依頼してください。
・ないにかかるんたいか、工具が正確にセットされていないと本機の破損、けがの原因となります。
●主機をご使用するときや先端ツールを交換したときは、必ず試運転をしてからご使用ください。
・試運転をしないで作業を開始します と、思わぬけがの原因となります。
・作業の最中で保護カバーを取り外したり、改造はしないでください。
・規定外の方法で使用にはけますと本機の破損、けがの原因となります。
●長髪やは目転部、工具の作動部には絡まれに触れないでください。
●本機の内部、掃除、工具(充電パック)の交換をするときはボバッテリーを本機から取り外してください。又、作業後はまだバッテリーを取り外したりを保管してください。
・スイッチ、差しふみプラグを入れたまま放棄、掃除、工具の交換、放置等をしますと不面に起動して思わぬけがの原因となります。

●通知中、本機の調子が悪くなったり、異常に気がついたときはスイッチを切り、バッテリーを取り外し、点検、修理に出してください。
・異常状況で連続運転します。本機の破損をはじめがけがなど大変危険です。
●充電器の電源コードを乱暴に扱わないでください。
・電源コードを持って充電器を運んだり、引っ張ったりしないでください。又、電源プラグを抜くときに電源コードを引っ張らないでください。
・電源コードを熱、油、角のあるところ、動くものに近づけないでください。電源コードが損傷したり、身体にひかまえて感電するおそれがあります。
●工具（スパナ、ねじ回し等）は、運転前に必ず本機から取り外してください。
・工具を本機のなかに置いたままにすると思わぬけがの原因となります。
●本機は取り扱いに不慣れな、正しい操作のできないことは絶対に使用させないでください。
・正しくするのはクランプ内でかしっかりと固定して加工をしてください。
・加工するものがしっかりと固定されていないときは、材料が飛んだり振り回されて思わぬ事故の原因となります。
●安全に運転スピ作業をするために、本機の能力を超えた無理な作業はしないでください。
・能力を超えた作業は本機の破損のみならず事故を招くします。又、けがの原因になります。

4.バッテリー、充電器について

●本機専用のバッテリー、充電器をご使用ください。違ったものを使用しますと作動及び充電ができませんし、又、破裂、発熱のおそれがあります。
●充電器は、ラベルに表示してあるAC100V の電圧でご使用ください。表示を超える電源や直流電源、エンジン発電機では異常に発熱して火災のおそれがあります。
●温度は、10℃～40℃の範囲で充電してください。範囲を超えますとうまく充電ができません。又、破裂、火災のおそれがあります。
●充電は直射日の当たる場所でおこないこと。充電中は充電器の内部が、ときどき変ないかくていない。破裂、火災のおそれがあります。又、充電中は充電器のそばの離れないでください。
●充電器がぬれたりしないように、水や油のかかるところでは使用しないでください。感電のおそれがあります。
●長時間使用しないときは、安全のため、充電器をコンセントから抜いておいてください。破損、火災のおそれがあります。又、充電中は充電器のそばの離れないでください。
・万一、異常が生じたときは、ただちに充電器のコードを抜いてください。感電のおそれがあります。
●直射日光、高温の場所では充電しないでください。感電のおそれがあります。
・直射日光、高温の場所で充電しますと、バッテリーの温度が上がってしまいます。又、バッテリーの寿命が縮まったり、破裂、火災のおそれがあります。
●バッテリーに衝撃を与えないでください。バッテリーの温度が上がってしまいます。又、バッテリーの寿命が縮まったり、破裂、火災のおそれがあります。
・万一、バッテリーが破損の場合は、バッテリーの内部の液が目に入ったりしますと、失明のおそれがあります。
●使用するときは、持ち過ぎないでください。
・バッテリーを使用しないときは、ドライヤーの温度が上がってしまいます。又、バッテリーの寿命が縮まったり、破裂、火災のおそれがあります。
●使用するときは、バッテリーを取り外してください。
・バッテリーを使用しないときは、ドライヤーの温度が上がってしまいます。又、バッテリーの寿命が縮まったり、破裂、火災のおそれがあります。
●バッテリーを使用するときは、バッテリーの温度が上がってしまいます。又、バッテリーの寿命が縮まったり、破裂、火災のおそれがあります。
・バッテリーを使用しないときは、ドライヤーの温度が上がってしまいます。又、バッテリーの寿命が縮まったり、破裂、火災のおそれがあります。
●バッテリーを使用するときは、バッテリーの温度が上がってしまいます。又、バッテリーの寿命が縮まったり、破裂、火災のおそれがあります。
・バッテリーを使用しないときは、バッテリ